



平成 27 年度

学校経営書



葦山中学校校歌

作詩 山田 八彌
作曲 長津 義司

一

青空はるか 聳え立つ
すがたけだかき 富士の峯
流れて永久に 淀むなき
狩野の川瀬の 清らかさ
いざともに

二

朝靄こむる 蛭島
雄図刻める 碑
夕月淡き なるたきに
いさをゆかしき 反射炉や
以ぎ共に 受けつつ学ばむ

三

飛び交ふ小鳥 松乃風
窓辺さやけき 学舎よ
敬あつく 事忍び
自由を求め 責を負う
いざともに 愛でつつ学ばむ
真理の性命

【沿革】

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 昭22：葦山村立葦山中学校創立 | 61：プール完成、パソコン教室完成 |
| 25：社会科学研究指定（県） | 平 03：心身障害児童理解推進校（国） |
| 32：保健体育研究指定（県） | 08：創立50周年記念式典 |
| 37：葦山町立葦山中学校に変更 | 11：給食施設完成 |
| 39：統計教育研究指定（国） | 16：特別支援学級新設 |
| 41：教育課程（技・家）指定（県） | 17：伊豆の国市立葦山中学校に変更 |
| 43：青雲の庭完成 | 19：体育館耐震工事 |
| 49：保健統計指定（県） | 21：新技術室・新美術室完成 |
| 50：町体育館落成 | 26：空調機改修・設置 |
| 51：校歌記念碑建立（創立30周年） | |
| 60：新校舎落成 | |

伊豆の国市立葦山中学校

〒410-2143

静岡県伊豆の国市葦山葦山393番地

TEL (055) 949-1061

FAX (055) 949-3115

1 学校の概要

(1) 職員一覽

番号	氏名	教科	備考	番号	氏名	教科	備考
1	増田 貴史雄		校長	22	佐々木 千尋	体育	2年6組
2	小野 高弘	数学	教頭	23	伊藤 正信	社会	3年2組
3	植田 延司	体育	初任者指導員	24	原川 健三	社会	1年4組
4	森嶋 偉夫	社会	2年学年主任	25	高野 健地	数学	3年3組
5	安井 敏博	数学	進路指導主事	26	近藤 瑞歩	国語	2年
6	小森 和子	家庭	3年	27	梶川 美咲	英語	2年
7	土屋 真澄	英語	1年3組	28	長倉 麻耶		養護教諭
8	市原 和男	体育	2年生徒指導主事	29	山田 令子	国語	1年
9	齊藤 貴一	美術	1年学年主任	30	日吉 魁	理科	1年2組
10	石川 聡	技術	3年学年主任	31	日永 聡美		事務主査
11	塩谷 英則	体育	教務主任	32	植松 弘美		市事務
12	杉本 昌志	特支	7組	33	加藤 由恵		心の教室相談員
13	藤原 かおり	理科	3年1組研修主任	34	仁科 富美子		図書館司書
14	勝田 駿一	数学	1年1組	35	下次 小夜子	英語	学習支援員
15	犬塚 絵美理	国語	2年5組	36	川口 由佳		管理栄養士
16	井澤 拓巳	英語	3年5組	37	椎野 敬子		用務員
17	江川 太一	数学	2年1組特活主任	38	足立 達也		情報講師
18	若林 亮佑	理科	2年4組	39	森川 啓己		カウンセラー
19	松村 夏実	英語	2年3組	40	シヨシア・ヒアソン		ALT
20	岩脇 祐樹	国語	3年4組学習主任				
21	小酒井 貴美子	音楽	1年5組				

(2) 学年・生徒数

学年	学級	男	女	計
1	5	71	81	152
2	6	100	84	184
3	5	76	94	170
特支	1	3	1	4
計	17	250	260	510

(3) 部活動

運動部		文化部
男子	女子	
野球	ソフトボール	吹奏楽
ソフトテニス	ソフトテニス	演劇
卓球	卓球	美術
バレーボール	バレーボール	総合文化
バスケボール	バスケボール	
陸上競技	陸上競技	
剣道	剣道	
柔道	柔道	
サッカー		

2 教育課程

(1) 授業日数 年間授業日 1年204日 2,3年205日

1学期	入学式	4月6日	2学期	始業式	8月27日	3学期	始業式	1月6日
	始業式	4月7日		終業式	12月22日		修了式	3月19日
	終業式	7月24日			卒業式		3月20日	
授業日数	1年生74日	2・3年生75日	授業日数	78日	授業日数	52日		

(2) 教科別授業時数

学年	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語	道徳	学活	総合	行事等	総授業時数
1	146	110	145	111	48	48	108	74	145	35	54	55	42	1133
2	146	110	110	145	37	37	108	74	145	35	57	80	46	1142
3	110	145	145	145	37	37	107	36	145	35	50	70	47	1121

(3) 週日課

	月	火	水	木	金
	清掃の日	生徒会の日	安全の日	部活動の日	学習の日
	登校7:20~部活自主練習~7:45 7:50までに校門通過				
8:00	出席確認8:00 読書8:00~8:10※木チャレンジテスト				
8:30	①	①	①	①	①
9:20	②	②	②	②	②
10:20	③	③	③	③	③
11:20	④	④	④	④	道徳
12:20	給食12:20~12:50 昼休み12:50~13:15				
13:20	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
14:20	⑥	学級活動	清掃 帰りの会 ~14:55	城池学習	⑥
15:10	清掃 帰りの会 ~15:50	帰りの会 ~15:35 学年専門 中央委員会	下校 15:10	清掃 帰りの会 ~15:50	清掃 帰りの会 ~15:50
部活動	あり	あり	なし 会議	あり	あり

(4) 主な年間行事

月	行	事
4	6(月)	始業式
	7(火)	入学式
	14(火)	避難訓練
	20(月)	授業参観、PTA総会
5	12(火)	生徒総会
	15(金)	授業・部活動参観
	20(水)~22(金)	
	1年城池学習 2年職場見学 3年修学旅行	
	28(木)	中間テスト
6	20(土)	PTA奉仕作業①(廃品回収)
	19(金)	26(金) 期末テスト
7	3(金)	授業参観、3年生激励会
	21(火)~24(金)	三者面談
	24(金)	終業式
8	22(土)	PTA奉仕作業②
	27(木)	始業式
9	19(土)	青雲祭体育の部
	9(金)	青雲祭文化の部
10	16(金)	中間テスト
	20(火)	後期生徒会選挙
	27(金)	生徒総会
11	10(火)	授業参観、学級懇談会
	13(金)	20(金) 期末テスト
12	15(火)~18(金)	三者面談
	22(火)	終業式
1	6(火)	始業式
	7(水)	避難訓練
	22(金)	28(木) 小学校訪問
2	5(金)	入学説明会
	12(金)	19(金) 学年末テスト
	26(金)	授業参観(1・2年生)
3	9(水)	三年生を送る会
	19(土)	修了式、卒業式

3 グラントデザイン



1 「分かりやすく楽しい授業づくり」に努め、基礎・基本の定着と学ぶ意欲を育てます。

- ◇言語活動の充実に努め「思考力・判断力・表現力」の育成
(全国学力学習状況調査で国・県平均以上)
- ◇生徒がわかる喜びや学ぶ楽しさを実感できる授業
(学習内容がわかる 95% 進んで発表 80%以上)
- ◇家庭学習の習慣化と基礎基本の定着
(学習計画の作成指導 家庭学習の習慣化 80%以上)
- ◇校内研修の活性化、授業力向上
(若手授業研 年2回 熟練の技伝授OJTの実施)
- ◇図書室の活用と朝読書の充実
(朝読書に集中して取り組んでいる 95%以上)

進中4つの挑戦

2 一人一人に温かく寄り添う指導に徹し、心豊かな活力のある生徒を育てます。

- ◇生徒が「行きたくなる楽しい」学校
(学校が楽しい 95%以上)
- ◇徹底的に生徒に寄り添う指導
(先生が信頼できる 90%以上)
- ◇さわやか元気なあいさつの励行
(進んであいさつできる 95%以上)
- ◇いじめは絶対にしない指導
(不登校生徒半減、いじめ0)
- ◇心に響く道徳指導の充実
(道徳の授業が充実 90%以上)
- ◇学級活動 生徒会活動の活性化
(進んで活動 95%以上)

3 健やかな心身を育み、自分の心と体をコントロールできる生徒を育てます。

- ◇学校内外の安全教育に最善を尽くす
(交通事故・自転車事故・校内事故 0)
- ◇部活動で、心・技・体の充実
(意欲的に取り組んでいる 95% 中体連上位入賞、体力テスト県平均以上)
- ◇基本的生活習慣の定着
(治癒率 70%以上)

4 開かれた学校作りに努め、地域と一体となって共に育てます。

- ◇学校、学年、学級、保健、図書だよりの発行
(月1回以上、学校の様子わかる 90%)
- ◇保護者の意見に耳を傾け、指導に生かす
(親身に相談に応じてくれる 95%以上)
- ◇地域の人材の積極的な活用
(花壇整備、奉仕作業、職業講話、福祉講話 のべ 200人以上)

目指す教師の姿勢

- ① みんなが主役、一枚岩の教師集団＝「協働意識」「風通しのよい職員室」
- ② 豊かな人間性と思いやりのある教師＝「どの子どもも必ず輝く個性を持っている」
- ③ 積極的に学び続ける教師＝「授業がわかれば学校は楽しい」「教師は授業で勝負」
- ④ 危機管理に最善を尽くす教師＝「学校は子どもの命を守る所」「最も安全な所」
- ⑤ チャンスとチャレンジを教え、背中を優しく押す教師＝「転ばぬ先の杖」の排除

地域・家庭と共に

読み語り 花の会 進中支援隊 PTA奉仕作業 PTAやまびこ学級
 授業参観等 校外パトロール あいさつ運動 交通安全指導(毎月10日)
 制服リサイクル 青雲祭参加 PTA新聞発行 廃品回収

4 校内研修

地域との連携

地域教育懇談会
授業公開と保護者評価
読み聞かせボランティア

他との交流

小中高交流研修
市教研授業研究会
教科等指導リーダー授業

研修テーマ「生徒が主体的に学ぶ授業」

—単元構想の工夫を通して—

<仮説> 各教科の育てたい姿と生徒の実態を照らし合わせ、生徒が学びたいと思う教材を設定して生徒の思いや学び方を見通した構想を立て、授業を展開すれば、生徒が主体的に考えたり伝えたりするなどの仲間や教師とかかわり合って学ぶ楽しさを感じるようになるだろう。

「仮説の検証」の視点（主体的に学ぶ姿とは）

- 1 生徒が学びたい、やってみたく感じ、自分の思いをもって課題解決に取り組もうとする。
- 2 生徒が自分の思いを進んで表現したり仲間の思いを聞き合ったりして、まとめようとする。

学習環境の整備
学習習慣の確立

- 自分の思いが出せる学級の雰囲気作りを基盤とし、生徒会活動や学習部との連携により、学習ルールの確立など学習環境の整備をする。
- 「予習（家庭）→授業（学校）→復習（家庭）」のサイクルの連続を可能にする学習の仕方の指導と学習の見届けをする。

授業改善
教科部の機能強化

- 各教科のねらい、育てたい姿の明確化を図り、生徒の学びを見通した単元構想をたてる。
- 生徒の思いや意欲が共感し、互いに高め合える授業を構想する。
- OJTを活用し、教科部の機能・充実に努め、全員が積極的に授業を公開し、授業改善に努める。

評価に対する支援の模索
特別支援教育の推進

- 授業の中に生徒の学びに沿った形成的評価（理解状態を確認する手立て）を適切に位置づけ、わからない生徒を残したまま授業を進めない。
- 特別支援教育を推進し、どの生徒にも学びを保証する観点からB基準に到達できない生徒に対する特別な支援にも配慮する。

5. 校舎配置図

